



せ が き え
施餓鬼会のお知らせ

せ が き
お施餓鬼ってなに??

お施餓鬼は、「餓鬼」に「施す」と書きます。「餓鬼」とは飢えや渴きに苦しむ「餓鬼道」という世界にいる鬼のことです。餓鬼は弱々しく悪さを働くほどの力はありません。しかし時として餓鬼は、「私は昔の行い（強欲やケチ）の報いによって餓鬼となってしまった。あなたも悪いこと（強欲やケチ）をすると餓鬼道に落ちてしまうぞ」と忠告してくるのです。それではなぜ、そんな餓鬼にわれわれが施しを行うのでしょうか。その起源はお釈迦さまの時代まで遡ります。

お釈迦さまの弟子である阿難尊者はある時、「貪りの心が消えないお前は、餓鬼道に堕ちる」と餓鬼にいわれてしまいます。恐ろしくなった阿難尊者は、お釈迦さまに相談します。するとお釈迦さまは「このことば（陀羅尼）を唱え、食べ物を餓鬼たちに施せば、たくさんの餓鬼が良い世界（浄土）に生まれ変わり、その功德でお前も救われるだろう」とおっしゃり、供養の方法を教えます。そして阿難はお釈迦さまから教わったとおりに餓鬼に対して供養を行いました。これがお施餓鬼の始まりです。

せ が き え く よ う
施餓鬼会で供養しよう!!

お施餓鬼会では、縁のある人、ない人に関わらず、すべての御霊、そして亡き人やご先祖さまたちに対して供養するとともに、功德や感謝の気持ちを回し向ける場です。

今の自分があるのも、さまざまな人や生きとし生けるものの繋がりにあるということを忘れてはいけません。そのあらゆる繋がりへの感謝、そして供養することの大切さについて、お施餓鬼を通して再確認していただきたいと思います。

施餓鬼会当日の流れについては下記をご参照ください。

日時

8月18日（木）

午後 1：30～ 檀信徒総会

午後 2：00～ 法話

午後 2：30～ 施餓鬼法要



※お申込みは8月13日までにお済ませくださいますようお願いいたします。

※お塔婆は一本4,000円です。なお、供養料は2,000円以上のお納めをお願いいたします。

※お申込みは、直接ご持参いただくか、現金書留にてご郵送をお願いいたします。

※仏さまを出していないお宅は、無縁仏への塔婆供養をお願いいたします。

（一年間は本堂にて保管します）

年間の護持会費および付け届け納入のお願い

平素より持宝院の諸行事活動にご協力、そしてご参加いただきありがとうございます。

今年もお盆を前に【護持管理費（護持会費）】および【付け届け供養料】のお納めをお願い致します。

護持会費と付け届け供養料とは…

【護持会費】は、墓地の清掃やゴミの処分費などに。

【年間の付け届け供養料】は主に境内樹木の剪定や消毒費、寺院施設の維持管理費として使用しています。

すべてのお檀家さまにご負担をいただき、皆さまの菩提寺である持宝院を美しく後世まで遺してゆけるようご協力をお願いいたします。

なお、付け届けに関しては、春秋のお彼岸、お盆などのお参りの折に、ご本尊さまにあげていただく供養料（またはお供物）になります。お施餓鬼や日々のお参りの際にあげて頂きますようお願いいたします。

護持会費は、お送り致しました封筒のお名前の下に記入しております。

例

334-0059

川口市安行●●●●

安行 太郎

(5000)

護持会費は、()の中の数字となります。上記の場合は、5,000円となります。

なお、すでに護持会費をお納めいただいております方、役員さん徴収地区の方につきましては、本紙面は関係ありませんのでご放念ください。

檀信徒の皆さまには、何卒ご協力の程よろしくをお願いいたします。

施餓鬼塔婆申し込み用紙

先祖代々一切精霊	位		円
有縁無縁一切精霊	位		円
戒名	位		円
戒名	位		円
戒名	位		円
戒名	位		円
		供養料	円
施主名		合計	円

※塔婆料一本、四〇〇〇円供養料二〇〇〇円以上をお納めください。

年 月 日 申し込み 真言宗智山派 元来山 持宝院

◎護持会費等と併せて付け届け供養される方は、こちらにご記入ください。

護持会費	円	秋彼岸	円
お年賀	円	お歳暮	円
春彼岸	円	その他	円
お盆供	円	合計	円

〒住所・電話番号（※変更がある場合のみお知らせください）

〒 _____ TEL _____

※お施餓鬼会は八月十八日です。お早めの申込みにご協力お願いいたします。